



# 学校の窓から

令和2年12月22日号

## コロナ禍でもがんばった2学期でした ご協力のおかげありがとうございました

「福島市新型コロナ緊急警報」発令に伴い、12月23日(水)が臨時休校になったので、本日が2学期最終日となりました。2学期の最後の最後までコロナの影響がありましたが、何かと制約がある中でも、活動の内容や方法を工夫し、子どもの成長に必要な教育活動を行うことができました。これも保護者・ご家族の皆様及び地域の皆様のご理解とご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。こうした思いと冬休みへの期待を込めて、第2学期終業式に次のような話をしました。

### 新型コロナウイルス感染拡大

2学期は明日23日までの予定でしたが、福島市内で新型コロナウイルスの感染が広がっているため、かけがえのない皆さんの健康を守るために、明日は臨時休業とすることになりました。引き続き24日からは冬休みになります。

2学期は新型コロナウイルス感染防止のために「新しい生活様式」に取り組むことになりましたね。その中にはやらなければならないことや気を付けることがありましたが、やり方を工夫したり一人一人が気を付けたりして活動してきましたね。

### 工夫して取り組んできたこと

校長先生は全部の学級の授業を参観しました。マスクをしながら一生懸命学習に取り組んでいる皆さんの姿を見て「子どもってすごいな」と思ったことがたくさんありました。また、「みんなで話し合おうと、考えが深まっていくな」とも思いました。だから「みんなで学ぶことができる学校って大切だな」と、つくづく思いました。

10月の運動会は全校生みんなでやりましたね。自分が出場する競技に本気で取り組む皆さんは、とてもかっこ良かったです。また、友達や他の学年の人たちを応援している姿もすてきでした。6年生の鼓笛演奏もすばらしくて憧れましたね。皆さん一人一人が成長することができた運動会になったので、みんなでやったかいがあったなと思いました。

校外学習も感染防止に気を付けながら実施しました。本物を見てその意味や仕組み等を学んだり、その仕事に携わっている人の話を聴いて、工夫や苦勞を学んだりすることができました。特に5・6年生は、「宿泊を伴う校外学習」を経験して、友達との絆を深めたり集団生活で大切なことを学んだりすることができたと思います。



校外学習も感染防止に気を付けながら実施しました。本物を見てその意味や仕組み等を学んだり、その仕事に携わっている人の話を聴いて、工夫や苦勞を学んだりすることができました。特に5・6年生は、「宿泊を伴う校外学習」を経験して、友達との絆を深めたり集団生活で大切なことを学んだりすることができたと思います。

### 学校生活を支えてくださった方々へ

このように、コロナ禍の中でも学校生活を充実させることができたのは、多くの人々の支えがあったからです。誰だか分かりますか。まずは、皆さんの健康をいつも以上に気遣ってくださったお父さん・お母さんをはじめご家族の方々です。また、皆さんが帰った後に校舎内を消毒したり、トイレや水道周りを掃除したりしてくださったのも保護者のみなさんです。運動会では皆さんが盛り上がっている間も、受付や駐車場係の仕事をしてくださった方もいたのです。このように目立たないところで学校を支えてくださった方々に、校長先生は心から感謝しています。

森合小学校の先生方もがんばりました。感染防止に気を遣いながら、臨時休業で少なくなった授業時間でも、皆さんにとって分かりやすく、力が付くように学習内容や方法を工夫していました。特に、生活科や総合的な学習の時間を中心に、自分の課題やテーマをもち、解決のために調べたり考えたりする活動に取り組んできたと思います。そのことを研究論文にまとめて「福島県教職員研究論文」に応募したところ「特選」に選ばれました。福島県で5つの学校・教員に選ば

れたのですからすばらしいと思います。皆さんの「分かった」「できた」という時の笑顔が、先生方のパワーの源です。これからも一緒にがんばりましょう。

学校は、先生方の他にも事務室の方々や給食の調理の方々等、多くの人々に支えられています。その一人一人が自分の役割をしっかりと果たしているからこそ、皆さんは安心して学校生活を送ることができるのです。この終業式を機会に、自分たちを支えてくださった方々に感謝の気持ちを持ちましょう。そして、感謝の気持ちを「ありがとう」の言葉に込めて伝えてみましょう。



### 冬休みも一工夫してみよう

さて、明日から冬休みです。1月7日(木)まで16日あります。コロナの感染が広がっているので、感染防止に気を付けなければなりません。でも、工夫次第でやれることはいろいろあるはずです。例えば、遠くに住んでいるおじいちゃん・おばあちゃんに会えなくて残念に思っている人は、お手紙を書いてみたらどうでしょう。自分の気持ちを相手に伝えるように考えれば、文章を書く力がつきます。その文章を読んだおじいちゃん・おばあちゃんは、とても喜んで何度も読み返して幸せな気持ちになると思います。校長先生もおじいちゃんなので、その気持ちがよく分かります。ゲームをしたりユーチューブを見たりすることもあると思いますが、やり過ぎると脳の発達が遅くなってしまいます。それよりも、すごろくやオセロ等のボードゲームや、トランプやカルタ等のカードゲームを、家族と会話しながらやると楽しいのではないのでしょうか。コマ廻しやけん玉の技を極めて「〇〇名人」になるのもおもしろそうですね。上手くできるように工夫したり上手な人の真似をしたりすると、脳がよく働きます。脳は働かせれば働かすほど良くなっていくのです。

### 来年に向けて

来年は「丑年」です。うれしいことがたくさんあるように、しっばいを恐れず、どんどんチャレンジして、しあわせな年になりますように・・・皆さん、良いお年を迎えてください。これで校長先生の話を終わります。

毎朝、子どもたちの安全を守ってくださっている防犯パトロール隊の皆様、水曜日の午後に子どもたちに指導して下さっている地域学習クラブの皆様、朝の時間に読み聞かせをして下さっている図書館教育支援員の皆様、スポーツを通して子どもたちの健全育成を進めて下さっているスポーツ少年団の皆様、町探検やゲストティーチャーとして授業にご協力くださった皆様、多くの方々の善意に支えられて子どもたちが健やかに成長できたことに、心から感謝申し上げます。

## 福島市新型コロナ緊急警報発令

福島市では、12月に入って感染者が急増し、発生率は東京・大阪並みに上昇してきたことを踏まえ「福島市新型コロナ緊急警報」を発令する事態となりました。子どもの感染例をみると、ほとんどは家庭内での感染です。かけがえのない人の命を守るために、家族みんなが心を合わせて感染防止対策を徹底していくときです。今はがまんして、子どもたちが元気に3学期を迎えることができるようにご協力をお願いいたします。

### <緊急警報の内容>

期間：令和2年12月20日～令和3年1月3日

市民の皆様をお願いしたいこと

- ① できる限り不要不急の外出はお控えください。
- ② 家族等いつものグループでお過ごしください。帰省はできる限り控えていただくよう呼び掛けてください。
- ③ 忘年会等は控え、会食はいつものグループ、少人数、短時間で
- ④ 初詣等において、混雑、人前でのマスクを外す行為（飲食など）は避けてください。
- ⑤ 家庭内等近い人との間でも、基本的な感染防止対策の徹底を

家族に感染が疑われる症状が出たときの対応は、本日配付の保健だよりを参照して対応してください。関係機関や学校との連携方法については、学校だより11号の3ページを参照してください。